

広報特別委員会記録

令和 7 年 2 月 2 0 日

【開催日】 令和7年2月20日（木）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午後1時～午後2時10分

【出席委員】

委員長	恒 松 恵 子	副委員長	古 豊 和 恵
委員	岡 山 明	委員	福 田 勝 政
委員	松 尾 数 則	委員	矢 田 松 夫

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】 なし

【執行部出席者】 なし

【事務局出席者】

局次長	中 村 潤之介	議事係書記	末 岡 直 樹
-----	---------	-------	---------

【審査内容】

- 1 令和7年度中学生を対象とした本会議傍聴について
- 2 その他

午後1時 開会

恒松恵子委員長 それでは、広報特別委員会を開会いたします。本日の付議事項は、令和7年度中学生を対象とした本会議傍聴についてです。目的については、市議会の活動に関心を持っていただくことと、政治的教養を育む教育の一環として政治や社会の関わりを考える機会になるということで、過去2年実施しております。皆様、令和7年度の中学生の議会傍聴について、いかがでしょうか。令和7年6月でございます。

松尾数則委員 もう全ての中学校で行ったんですか。

恒松恵子委員長 埴生中学校、厚陽中学校、厚狭中学校はまだ傍聴を実施しておりません。

松尾数則委員　そうであれば、やはり継続して行うべきではないかと思います。

恒松恵子委員長　そうですね。まだ全校終わっておりませんので継続していくという意見です。そのほか御意見はございませんか。

古豊和恵副委員長　子供たちに政治に興味を持ってもらう、市政に興味を持ってもらういい機会であるので、やはり継続するべきだと私は思います。

福田勝政委員　僕も続けるべきだと思っています。

恒松恵子委員長　今の続けるべき、続けたほうがいいという御意見が主にございますが、そのほかの委員の皆様、何かありますか。

矢田松夫委員　実施をするということでいいです。

岡山明委員　全中学校で実施していませんので、そういう格差の是正ということで、継続という形でお願いします。

恒松恵子委員長　それでは、委員の皆様、継続して実施したほうがよいとのことです。令和6年度の内容を資料で確認したいと思いますので、暫時休憩をしたいと思います。

午後1時5分　休憩

午後1時11分　再開

恒松恵子委員長　それでは、休憩を解きまして広報特別委員会を再開いたします。お手元のタブレットに上がっております追加資料を御確認ください。まず、令和7年度中学生を対象とした本会議傍聴についてということで、

概要、目的は昨年度と同様で、このような概要と目的を持って開催したいと思います。次に、実施内容でございます。未定でございますけれども、令和7年度についても令和6年度同様の内容で実施したいと思っておりますが、何か御意見はございますか。

松尾数則委員 先ほど、あと3校残っていると言われました。3校の同時開催は難しいでしょうか。

恒松恵子委員長 今後、教育委員会との打合せになりますけれども、厚狭中学校、厚陽中学校、埴生中学校が実際に議場に傍聴に来ていらっしゃるなので、3校での開催ができればとは考えております。そのほか御意見はございますか。

古豊和恵副委員長 3校がまだ未実施ということですが、子供たちも毎年新しく入れ替わるわけですね。ですから、今年に限らず、今回で終わりというのではなくて、3校一緒にではなくて、それぞれ、もしできるのであれば、何年かかけて、入れ替わりの子供たちも議会に呼んでということも可能ではないかなと思います。

恒松恵子委員長 令和7年度は議員改選がございますので、生徒の人数も鑑みまして、令和7年度で教育委員会と、事情が許せば、厚狭、埴生、厚陽の中学校で実施できればとは考えております。

矢田松夫委員 常識的に考えると、市内の全中学生を対象にという基本があるんだから、残った学校をやるべきであり、次どうするかは次期広報特別委員会の委員が考えるべきであって、この委員会の中では、まだ行っていない厚狭中学校、厚陽中学校、埴生中学校でということをおきたいと思います。

恒松恵子委員長 生徒は毎年1年ごとに変わってしまうわけですが、矢田委員

のおっしゃるとおり、議会として全部の中学校に見ていただいたということで積み残しのない状態で次に引継ぎできたらと思います。令和7年度は厚狭、厚陽、埴生の中学校で教育委員会にお願いできたらと思いますが、いかがですか。

矢田松夫委員 前回の令和6年度6月を見ると、各中学校から10名で計20名ですね。ですから、厚狭、厚陽、埴生の合計を20名とするならば、人数割は広報特別委員会で考えるべきなのか、それとも、教育委員会並びに学校のほうで考えるべきなのかをお尋ねしたいと思います。

恒松恵子委員長 教育委員会と相談してからと思います。生徒の人数と生徒会役員の数是一緒かもしれませんが、教育委員会の御意見を伺いつつ、こちらの希望も伝えながら調整できたらとは考えております。いかがでしょうか。

矢田松夫委員 本来で言えば生徒数の多い厚狭中学校が10名で、厚陽、埴生中学校それぞれが5名、5名という人数配分になるかと思います。いやそれでも、私たちはまだ出る人がいますよという希望があれば、一定程度枠を用意すると。こっちが人数を限定するよりは、学校の主体性を見たほうがいいのかと思いますが、おおよその人数を決めておかないといけないと思いますが、いかがでしょうか。

恒松恵子委員長 矢田委員のおっしゃるとおり、おおよその人数をこちらで決めてお願いしたほうが教育委員会とも調整しやすいと思います。今の御意見を伺いますと、厚狭が10名、埴生が5名、厚陽5名の計20名で、マイクロバスが先生も含みますので25人乗りです。とはいっても全員乗れるわけではないんですが、1人2人は余裕を持たせるということで、厚狭10人、埴生5人、厚陽5人という形で、初めのお願いはしようと思いますが、いかがですか。事務局、お願いします。

中村議会事務局次長　大前提として、議会の広報活動の一環として中学生に来ていただきたいということです。そうすると、入る人数の兼ね合いは、議場の中にある傍聴席の数によってくるってところが、まず問題になったんだと思います。今の席を考えると、規則上は30席ぐらいです。その中に収まる範囲で、あとは参加される中学校を取りまとめる校長会があると思いますので、そこで決めていただくのがベターなのかなという気はいたします。とはいえ、初年度、今から約1年半前には高千帆中学校の1中学校でした。去年は、2中学校でした。先ほどの委員の皆さんのお話聞くと、傍聴していただいてない中学校にということであれば、残り3中学校になるかと思いますが、これまでと同じぐらいの学校の人数の配分でいくと、結構ぎりぎりになる可能性は当然あります。在り方として、まだこれも委員に議論していただかないといけないかもしれませんが、例えばこれまでは初日に限定していたところを2回に分けるとか、ただ2回に分けるとなると、オンラインで視聴する生徒が2回に分かれるのか、片方だけ聞くのか、いずれのパターンになるかも可能性があります。それか、今までどおり1日限定にして、全部同じ時間帯にするか、そのような方法も考えられると思いますので、来られる人数等も協議しながらになってくるんじゃないかなと思います。そこはもういろいろ皆さんから意見を出していただければ、委員長、副委員長が後日でも、教育委員会に行ったときにお話をしやすくなるんじゃないかなと思いますので、いろんなパターンを考えて御意見を出していただけたらと思います。

恒松恵子委員長　次長の助言を踏まえまして、皆様から何か御意見はありますか。教育委員会に行くときに、こちらの希望としてはどのような手段で行うかということについて、皆様からの御意見をお尋ねしたいんですが、いかがでしょうか。

松尾数則委員　いろいろお話がありましたように、学校行事の都合もあるでしょうし、それから大体、事が決まってくるんじゃないかなと思います。

2回に分けることも確かに一つの方法だと思うんですね。その辺も踏まえて、委員長、副委員長にお任せします。

恒松恵子委員長 委員長、副委員長と教育委員会の協議の上、2日にすると学校として負担なのとか、1日のほうがいいのかとかいう話をすればというのが松尾委員の御意見だと思いますが、そのほかございますか。

岡山明委員 スタートは令和5年度であり、高千帆中学校1校が傍聴したといういきさつがあるんでしょう。参加の人数は、高千帆中学校1校で20名ですね。それから、令和6年度は竜王中学校と小野田中学校で、トータル20名と限定した上で学校ごとの人数を指定したのであれば、今回も厚狭、埴生、厚陽の三つをそういう制限の下で人数を決めて、教育委員会に話を持っていくんでしょう。この委員会で、傍聴人数の上限を最初に決めるべきだと思います。継続して行う以上は、上限20名という人数の設定をしっかりと明確にしたほうがいいと思います。

恒松恵子委員長 令和5年度の高千帆中学校は、生徒会13名でございます。令和6年度が2校に増え、最大ということで20名にしております。最大20名というのは、マイクロバスの送迎の都合上の人数になっております。ということで、上限については20名が望ましいと思います。間に合わなければ2日に分けるなどの辺りについて、御意見はございますか。13名、20名と別に年によって何人でも構わないという、委員会で決めた人数で教育委員会にお願いに行きます。

古豊和恵副委員長 やっぱ傍聴席の限りがありますし、一般傍聴の方も何人来られるか分からないですけど、やはりその席も空けておくべきであろうということで、やはり20名ということになったと思うんです。

恒松恵子委員長 そうですね。議会傍聴が30席ですので、余裕を見てそれぐらい、一般の方のためにも席を開けておくという観点からも20名だっ

たと思います。そのほかに御意見はございますか。日程を1日にする、2日にするとかいうのも。それこそ日程に関してはやはりここで議論しても難しいかな。相手側があることですので、やはり教育委員会、学校長の席で協議していくべきではないかなと考えます。こちらの希望も伝えるに当たって、委員会としては、1日、2日、どちらでも良いと。ほかはいかがでしょうか。

矢田松夫委員 話をまとめてください。まず、3校同時にやると。二つ目は、20人というキャパの中でやるのか。先ほど古豊副委員長も言っていたけど、一般市民が来るかもしれないから、厚狭10人、厚陽5人、埴生5人で20人だけど、上限については教育委員会なり学校に任せるのかどうかという基本だけは決めておかないといけないですね。そこまで決めておきましょう。それによって2日にするかどうかはもう相手のことだからここでは決められない。1日でもいいって言ったらそれでいいけど、2日かかるっていうと、人数が多すぎて2日にするのか。向こうの都合によって2日にするのかは分からんのよね。ここで決められないでしょう。だから基本的なことだけ決めて、3校同時に、20人でやると。しかし、人数については幅をもたすと。それを決めていたほうがいいのではないかと思うんですが、いかがでしょうか。

中村議会事務局次長 今までは2校だったので、懸念点が少なかったっていうのはあります。2校の場合は竜王中学校と小野田中学校を順に拾ってくれば距離的にも間に合ったというのがあります。このたび、残りの3中学校っていうと、埴生中学校と厚陽中学校と厚狭中学校をマイクロバスで一気に拾えるのかっていう懸念点があり、あと時程的な問題もあります。当然学校の2、3時限ぐらいでやったと思いますので、その中に収まるかどうかっていうのもあります。その3中学校を1台で回る場合に移動の時間と距離が長くなりますので、だからその辺りも含めて、先ほど先走った発言だったかもしれませんが、あらゆる可能性を含めた議論をした上で、委員長と副委員長、事務局も当然行くことになるうかと

思いますけど、そして教育委員会とのお話になろうかと思います。矢田委員がおっしゃるのはベースのところを決めておいたらっていうお話かと思います。その可能性も全部踏まえた上でのベースを決めていただければよろしいかなと思います。

矢田松夫委員 厚狭中学校から回るようにしたら、時間はそんなに関係ないと思います。今次長が言う中でそうかなと思ったのが、例えば2日にすれば、1校当たり20人傍聴に来れば、純粹に20人増えるということで、より身近に感じられるのもあるし、厚陽中学校と埴生中学校の傍聴できる人数も各5人から各10人まで増えるんじゃないかとか、幅が広がるから2日もいいんじゃないかなと思いました。バスの配車も埴生と厚陽の一つの道路で行けるけど、厚狭も直接こっちに来たらいい。でもある程度ここで決めていたほうがいいんじゃないかと思う。教育委員会も困ると思うから、広報特別委員会の主体性が必要かと思います。それを諮ってもらったらと思うんです。

恒松恵子委員長 まず3校を同時に開催することについては、よろしいですね。（「はい」と呼ぶ者あり）あわせて、人数については1回につき20人という原則で、それより教育委員会から御要望があればもう1回増やして傍聴していただくという形になる。当面、広報特別委員会としては、3校合わせて20人という方向性で教育委員会と打合せすることについて御意見をお聞かせください。いかがですか。

古豊和恵副委員長 3校同時はいいと思います。ただ、先ほどやはり次長が言われたように、移動時間の問題があります。例えば、ここから埴生に行くのに片道30分は見ておかないといけないと思うんですよ。そして、子供たちが乗ってから移動すると。途中で厚陽に寄るのであれば、やはり40分は見とかないといけないかなと思う。そして、それから厚狭を回って市役所に戻るというと1時間半は最低でも見る必要があるのかなと思うんですよ。また、最初に乗った子供たちはずっと車の中にいる

と。厚陽から回るのであれば、厚陽中学校の子供は1時間以上は車の中に入れられ続けると。逆の厚狭中学校からでもそれなりにかかるっていうのもやっぱり考えておかないといけないかと思います。小野田地区に比べて山陽地区は移動時間がかかりかかります。

恒松恵子委員長 副委員長のおっしゃるとおり、混雑する時間もありますし、登校時間との兼ね合いもあるでしょうから、その辺りも教育委員会からこれはもう難しいと言われれば、2回に分けることも仕方ないです。学校も行事が多いと聞いており、1日でという御意見もあろうと思いますので、あとは教育委員会との話合いになろうかと思います。広報特別委員会といたしましては、3校同時、20人程度でお願いしたいが、送迎の時間を鑑みて無理な場合は分けるということで教育委員会とお話に行くということについて、皆様、いかがですか。

岡山明委員 先ほど副委員長が言われた移動時間は取りあえず置いときます。今、委員長が言われたように、3校一遍に1日でやるか。20名という上限があるのはやっぱり傍聴席の問題があるでしょうから、あと一般の方もいらっしゃるということでマックス20名ということで、この限定した席はそれぞれ譲れないという状況があります。上限20名で学校は三つという状況で、1日でできるか2日かかるかについては、委員長が教育委員会と話をまとめられたらそれでいいと思います。そういう意味で、基本的には1日に3校全部で話を進められたほうが先に進むと思うんです。

恒松恵子委員長 岡山委員が言われたのは、もう3校で20名と決めてから教育委員会にお願いに行くと。送迎時間についてはそれから配慮して、学校に都合がいい状態で議会を傍聴してもらおうという御意見だと思います。お願いは一つのほうがいいと思うんですけども、取りあえず3校20名でお願いすると。学校側から「それでは送迎が登校時間に合わない」と言われた場合は2日に分けるというパターンもあり得るということで、

事務局、委員長、副委員長で教育委員会と打合せに行くということでもよろしいですか。生徒数の少ない学校もございますので、その辺りはもう教育委員会と協議して議会の思いと教育委員会の配慮が一緒になるように打合せを進めていきたいと思っておりますので、付議事項の１、本会議傍聴については、こちらでよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）次に資料１です。山陽小野田市議会へようこそということで、中学生に事前に渡す資料を参考までに上げております。昨年度の中学生からの議会傍聴指定の感想アンケートについて頂いており、そちらにつきましてもアンケートの原本と皆様から頂いたコメントが貼ってありますので、皆様、参考にしてください。こちらについて御意見等がありますか。また、アンケート内容等については、委員会で精査したいと思っております。では、付議事項の１、令和７年度中学生を対象とした本会議傍聴については終わります。次に、その他、何かございますか。本日、一般質問される議員の動画を撮影しました。今後は一般質問終了後に感想を交えたまた短い動画も撮影して、市民の皆様に、関係者の皆様に、議会議員はこういう活動の広報活動の一環として、また行いたいと思っております。こちらについても引き続きよろしいですか。

松尾数則委員 自分が一般質問をした後、うまくいったとかうまくいかなかったとか、そういう内容をしゃべってくれということですか。別に様式が決まっているわけじゃないよね。

恒松恵子委員長 一般質問しますという動画は、個性が表れた動画になっておりますので、今回も特に決まり事はなく、一般質問したけどどうだったと。何かいい執行部の答弁が引き出せたとか、あまり積極的な議論ができなかったとか、その辺りの個人の感想の動画を撮影するというのを新しく始めるということですが、皆様、いかがですか。それでは、引き続き終了後も一言感想動画、３０秒程度になりますけれども、動画撮影をします。今回についても新しく終了後の動画を行うということで、皆様と御意見を共有したいと思います。

中村議会事務局次長 もう一回おさらいすると、前回、今回と一般質問される方に一般質問の前に、いわゆる事前告知の動画を撮っていただいたということで、今日新たに決まったのは、それはまた継続するということと、一般質問された方に対して、一般質問を終わった後の振り返り動画をやっていただくという理解でよろしいですか。

恒松恵子委員長 補足していただき、ありがとうございました。

中村議会事務局次長 この撮影をいつされますか。このたびだったら一般質問は3日間あると思いますが、2月27日と28日と3月3日の終わった日に撮るのか。全員が終わった日に撮るのか、それよりもうちょっと後に撮るのか。なぜかという、終わった日にすぐ述べられるかどうか、述べられればいいんですけど、その辺も含めていつ撮るかをまず決めていただきたいというのが一つ。それともう一つは、これ動画をとってもアップするのはもう少し後のほうがいいと思います。なぜかという、4営業日後に一般質問の本会議の動画がインターネットに上がります。なので、それより前に振り返り動画が上がると、ちょっと順番が違うのかなという気もするので、慌てる必要はあまりないのかなっていうのがあります。だから、撮影はするけれども実際のアップ自体は、本一般質問の動画が4営業日後に上がった後にアップロードされれば十分かなと思うので、その辺りのスケジュール感をちょっと皆さんで話していただけたら幸いです。事務局も動きやすくなるかなと思います。

古豊和恵副委員長 動画の撮影はやはりその日がいいかと思います。自分がしゃべってどうだったっていう熱い思いがまだ残っており、私の一般質問は全部却下されましたと終わるかも分からないわけです。その日だったら、素直に言葉にも出るかなとも思うので、私はやはりその日のほうがいいかなと考えます。

恒松恵子委員長 副委員長からは、その日の一般質問終了後という御意見がございました。そのほかに御意見はございますか。私以外の皆さんは今回一般質問されるので、何かあればお願いします。

岡山明委員 私は終わった日じゃなくて、もう二、三日おいてがいいと思います。一般質問に対して、市民の方から電話かかってくる可能性があるんですよ。結局、一般質問でああいう話したという状況があるから、そのときに、30秒の間でもやっぱりその自分の主義主張が通ったかどうかという自分の思いもあるんでしょうけど、さっき副委員長が言われたように、自分の思いと同時に、自分が一つの提案として訴えたという部分を市民からの反応も聞くという意味で、1日2日とちょっと間を置いた状態で30秒の話ができればと個人的には思いますけどね。

恒松恵子委員長 次長が言われたように動画を流すのはもっと後ですよ。だから、我々の撮影はその日で、一般の方が見られるのはもっともっと先ですからね。

中村議会事務局次長 恐らく岡山委員が言われたのは、御自身が一般質問されたのを見て、市民の方から御意見を頂くことがあるってということだと思います。だから、それを踏まえた後に、自分の振り返りを話してみたいっていうことに聞こえました。私もそのように思いましたので。

岡山明委員 逆に本会議の最終日にはちょっと遅いかもしれないけど、極端な話、30秒の動画はそのくらいでもいいんじゃないかなと思います。

恒松恵子委員長 今の岡山委員は終了後もしくは最終日でもいいのではないかなという御意見でございました。松尾委員はいかがですか。

松尾数則委員 ちょっと悩んでいるんですよね。結構悩ましいなと思うんです。ゆっくり落ち着いて考えてやるのも一つの手だなとはもちろん思ってい

るし、終わった後に「このやろう」と思って、またやるのも一つの手じゃないかなと思う。ただ、意見をまとめてみたら、やっぱり岡山委員が言われるように、終わった後じっくり落ち着いてやったほうがいいかなって気にはなっています。

恒松恵子委員長　岡山委員の御意見で考えますと、今定例会の日程で申し上げますと、3月6日に一般会計予算決算常任委員会がございます。一般質問の最後の方から2日たっておりますから、本会議最終日より3月6日という認識でよろしいですか。

中村議会事務局次長　もう一回おさらいすると、さっき多分岡山委員の一般市民の方から御意見を頂戴することがあるっていうのは多分映像が出てからの話じゃないかと思うんです。だから、4日後に映像が出て、岡山議員のされた一般質問を見てからくる意見を踏まえてっていうことをおっしゃったんだから、それ以上空けてほしいという御意見というふうに私は認識しています。

恒松恵子委員長　私は本会議中継を見られてからだと思いました。中継後でよろしいですか。

古豊和恵副委員長　そうすると、岡山委員の言われる録画を見てっていうことは何日開けたらいいと考えたらいいんですかね。

中村議会事務局次長　例えば、議員が一般質問を月曜日にされたら、金曜日にアップされますので、それより後です。でもそのときに、もうその時点ですぐ御意見が出れば、当然そうでしょうけど、それより後に出るかもしれない。そこをリミットとされるのか。これはあまりいい話ではないんですけど、例えば一般質問の中で、いわゆる不穏当発言があったとします。そうしたらその映像はアップロードできないんです。映像を止めて編集作業をしてもらいます。となると、その基準がまたずれていっ

てしまうので、そういうのも全く気にしないで、画一的で統一的に運用していこうと思えば、先ほどまだ誰もおっしゃってないかもしれませんが、副委員長がおっしゃったように、終わった日にすぐ熱い思いを述べていただくっていうのがある姿ではあるかもしれません。そこも全部いろいろ考えた上で、皆さんで決めていただければ、事務局で対応いたします。

恒松恵子委員長　ありがとうございます。広報特別委員会で決めたほうが議員の一般質問された議員の方に動画撮影の御協力も頼みやすいこともあります。矢田委員、一般質問終了動画について、1日ごと、その日ごとに動画を撮るか、一般質問全日終了後に動画を撮るか、1呼吸置いて本会議終了後に動画を撮るか、このあたりのスケジュールで皆様から意見を伺っております。矢田委員か福田委員、どちらか、また後ほどお願いします。

矢田松夫委員　僕の場合は終わった後になぜ撮るかがいまだに理解できない。だから、今回10人が一般質問して、今日動画を撮ったね。終わった後に、自分自身が一般質問の評価をして、発表するわけやね。私はここが足らなかった、ここは少しよかった、これは満足できる、そういうことを言うんだらうと思います。それで、例えば一般質問しなかった残りの議員とか、市民とか、自分の一般質問が共有できるのかどうなのかっていうのは非常に悩ましいところです。それをやるのが、あくまで自己満足でやるんならいいよ。電波使って、それだけでいいんですかね。

恒松恵子委員長　自己満足というよりは自身の反省をすると。議会広報活動です。数を上げることで市民の関心が上がりやすくなります。

矢田松夫委員　自分自身が評価をするわけよね。でも、今日やったのは、議会の中の議員がこういうことを一般質問するっていうのはいいと思う。予告でこういうふうにぜひ見てくださいよということでもいいんだけど、終

わってからする価値があるかと思うわけです。それはみんなでいいよってなったら……

恒松恵子委員長 いいよってなったので始めました。

矢田松夫委員 なったけどね。本当にそれが広報活動につながるのかです。個人の評価をするだけであって。それはしなければ、しなくてもいいんかね。

恒松恵子委員長 もう決まったので。

矢田松夫委員 全員がしないといけないものかね。

恒松恵子委員長 一般質問される方全員がするというお願いをしております。

矢田松夫委員 自分自身がそう思うから。自己評価をそういった動画を使ってやるのがいいかっていうのは、いまだにさっき言ったように異議があるところだから。やるんなら、鉄は熱いうちで、終わった最後は2人しかないから、その日にやればいいんじゃないかと思います。それはもう自分が言ったことを責任持って評価するんだからと私は思う。

恒松恵子委員長 はい、分かりました。ということで矢田委員は全員の一般質問が終わった後という御意見です。福田委員の御意見はありますか。

福田勝政委員 初めてのことから、反省材料ってのは分かりません。やってみないと分からない。僕はどちらでもいいと思います。終わった後でもいいし、それは反省であればまだ分からないじゃないですか。それを見てから、だからどちらでもいいです。委員長に任せます。

恒松恵子委員長 福田委員は、一般質問が終わった後のその日に動画か、それ

ともみんなが終わった3日目の後か、それとも本会議終了後、どちらがよろしいですか。

福田勝政委員 本会議終了後がいいです。

恒松恵子委員長 本会議終了最終日ですね。それではいろんな御意見がございますので、暫時休憩としたいと思います。

午後1時50分 休憩

午後2時 再開

恒松恵子委員長 それでは、休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。その他の中で、一般質問の振り返り動画について、いつ撮影するかということを経験しております。休憩中に、神奈川県開成町の一般質問振り返り動画をみんなで見ました。それを踏まえまして、振り返り動画の撮影日時について改めて協議したいと思います。一つ目が、その日終わってその日に一般質問をされた方、二つ目が、今回3日間ですけれども、全員の一般質問が終了後に全員分まとめて動画撮影。あと日を改めて何日か後というその三つの御意見がございました。この動画を御覧になったことを踏まえて、皆様、いつ撮影するかについて御意見はございますか。

古豊和恵副委員長 やはり私は当日がいいと思います。人数も少ないですし、議会事務局の負担も少なくなるのではないかなと思います。気持ちもその日のほうが熱い思いが伝えられるからその日がいいと思います。

松尾和則委員 私も古豊副委員長に賛成をいたします。その日にやったほうが後がすっきりするんじゃないかと思っています。

恒松恵子委員長 今、古豊副委員長、松尾委員ともにその日終了後がいいとの

ことでした。岡山委員、先ほどは後がいいとおっしゃっていましたが、いかがでしょうか。

岡山明委員 当日ではなくて、全体終わってでよろしいのではないかと思っております。

恒松恵子委員長 3日後ですね。

岡山明委員 全員が一般質問終了した後で、10人が一括してすると。

恒松恵子委員長 全員が終わった後ということですね。福田委員はいかがですか。

福田勝政委員 古豊副委員長と一緒に意見です。

恒松恵子委員長 福田委員はその日終了後がよいとのことでございます。矢田委員はいかがでしょうか。（発言する者あり）全員終了後ということですね。私は皆さんの御意見を踏まえまして、あと事務局の御負担は1日ごとがいいのか、3日まとめてがいいのか。道具を用意したりするのがあるのですが、その辺りの負担は考慮することについてはいかがでしょうか。

中村議会事務局次長 事務局の負担というのは特に想定していません。新たなことをするので、何か業務が増えるのは間違いないんですけども、委員会で議会が広報活動としてこれやるんだということを決めれば、最大限事務局は力添えします。で、委員会ですけど、なるべく多数決じゃなく進むのがいいかなとは思っています。今それぞれの懸念点をちょっと私が考えるには、当日やるとちょっと頭の整理ができない可能性があるというのが一つデメリットとしてはあるかもしれません。ただ、副委員長がおっしゃったように、思いをすぐ正直にしゃべれるっていうところ

は、メリットとしてあろうかと思います。逆に今度遅れてする場合になると、全員終了後という話があったんですけど、そうすると議員によってその日にちの差が出てくるというのがまず一つあるかなと思います。それと、あんまり懸念する必要はないかもしれませんが、その撮影のために来ていただかなくてはいけなくなることがあるかなというのが、デメリットとしてはあろうかと思います。頭の整理ができるというのはメリットとしてはあるかもしれません。それぞれ長所も短所もあろうかと思いますので、そこも踏まえて皆さんで最後まで詰めていただければと思います。

恒松恵子委員長　今、中村次長からメリットとデメリットの説明がありました。

確かに初日一般質問した日に動画撮影をとれば、緊張感もほぐれて、率直な動画が取りやすいということです。さっき次長が3日後っていうのは、私の中では、一般質問が3日間終わった10人終わった日ということになると、やはりその日の人はその日ですし、1日やった人は2日とかまだタイムラグがあるというデメリットもございます。今の御意見も踏まえますと、やはり1日ごとで、鉄は熱いうちに打てじゃないですけども、コメントで動画撮影をしたほうが、率直に感想が飾りけのない意見が出やすいかなとは思っています。岡山委員、その日の撮影についてはいかがですか。

岡山明委員　皆さんがそうされる方向であれば、私はそれでいいと思いますよ。

恒松恵子委員長　矢田委員はいかがでしょう。

矢田松夫委員　私は事務局の負担を含めて考えると、最後の2人が済んだ後に、まとめて10人をやるほうがいいと。今日やりましたよね。ああいう感じですね。

恒松恵子委員長　矢田委員は、やはりみんなが終わってからですね。事務局の

負担を考えていただきましたが、事務局の負担は1日ごとでも変わらないとのことでしたので、それを踏まえて矢田委員、いかがでしょうか。

（発言する者あり）それでは皆様の御意見を踏まえまして、広報特別委員会では、一般質問終了日ごと、その日一般質問された議員4人はその日終わって動画撮影するという事です。最終日はお2人ですので2人になりますが、それぞれ各日ごとに一般質問振り返り動画の撮影を行うということで、一般質問される議員にこれからも周知徹底していきたいと思います。今、先ほどの一般質問振り返り動画撮影につきまして、1日ごと、全員が終了後の3日後と、あと後日という御意見がございまして、その日ごとがいいとおっしゃったのが今3人からと岡山委員、全員が終わってからがいいと言われたのが矢田委員です。こちらにつきましては、採決を取りたいと思います。1日ごとに振り返り動画を撮影することに賛成委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

恒松恵子委員長 それでは4人の賛成を得ましたので、一般質問振り返り動画の撮影につきましては、1日ごとに行うということで決定いたしました。ということで、その他の一般質問振り返り動画については、このように広報特別委員会としてほかの議員の皆様に伝えてまいりたいと思います。また、よい動画となるように、議会の広報活動となるように努めていきたいと思います。そのほかございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）それでは、以上で広報特別委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

午後2時10分 散会

令和7年（2025年）2月20日

広報特別委員長 恒松恵子